

# 京都府における グリーンスローモビリティ活用事例



京都府建設交通部交通政策課  
高速鉄道・公共交通ネットワーク担当課長  
小林 豊

# グリーンスローモビリティの特長

- ①Green・・・二酸化炭素排出量が少なく、環境に優しい。
- ②Slow・・・時速20km未満なので風景を楽しめる。
- ③Safety・・・低速で、運転者、歩行者にも安全。
- ④Small・・・小型なので狭い道でも走行可能。
- ⑤Open・・・窓がなく、開放さが心地よい。



既存の住環境・景観・安全を損ねることなく、移動手段の確保や観光活性化を目指す。

# グリーンスローモビリティの走行実験箇所



## グリーンスローモビリティの走行実験概要

場所	時期	概要(走行目的)
美山町鶴ヶ岡 (南丹市)	平成28年 11月7日(月)～ 14日(月)	<ul style="list-style-type: none"><li>・ イベントでの送迎、住民商店での旅客・貨物輸送 等</li></ul>
木津川台 (木津川市)	平成28年 11月15日(火)～ 21日(月)	<ul style="list-style-type: none"><li>・ 地域防犯活動での移動手段 等</li></ul>
伊根町伊根浦 (伊根町)	平成29年 7月22日(土)～ 8月20日(日)	<ul style="list-style-type: none"><li>・ 観光客の移動手段の構築(舟屋の里)</li><li>・ 観光客自家用車の住宅地への流入抑制と歩行者の安全確保</li><li>・ 観光地の魅力創出 等</li></ul>
和東町白栖、 石寺 (和東町)	平成29年 11月4日(土)～ 12月3日(日)	<ul style="list-style-type: none"><li>・ 観光客の移動手段の構築(茶畑景観)</li><li>・ 観光客自家用車の農業地域(茶畑)への流入抑制と歩行者の安全確保</li><li>・ 観光地の魅力創出 等</li></ul>

## 伊根町の概要

○人口 2,135人（平成30年6月1日現在）

○世帯数 926世帯（平成30年6月1日現在）

○主要産業 漁業 観光

観光入込客数 約30万人（平成29年）

○移動等に係る課題（伊根浦地区）

- ・バス運行は1時間に1本。主要観光施設一部のみ停車。
- ・タクシーの営業所がない。
- ・主要観光施設間の移動は自家用車が主体。
- ・道路が狭い。
- ・地域住民や観光客の安全確保。





# グリーンスローモビリティを活用した交通システムの構築 ～平成29年度・伊根での試走(実施概要)～

- 1 運行主体  
(一社)京都府北部地域連携都市圏振興社伊根地域本部  
(伊根町観光協会)
- 2 運行期間  
平成29年7月22日(土)～8月20日(日)(30日間)
- 3 運行方法
  - ・定時定路線方式(道の駅「舟屋の里伊根」～伊根湾巡り遊覧船乗場  
20分・3km。停留所4箇所)
  - ・使用車両:ヤマハ発動機(株)及びヤマハモーターパワープロダクツ(株)  
開発の「ランドカー(4人乗り)」2台
  - ・始発点から10:30発～14:30発まで30分～60分毎に2台で交互  
運行(1日7回運行・昼休憩時間は1台のみの運行)
- 4 運賃  
無料



# グリーンスローモビリティを活用した交通システムの構築 ～平成29年度・伊根での試走(実施結果)～

## 1 利用人数

572人（1日最高44人・平日：364人、休日：208人）

※うち、外国人利用77人

## 2 アンケートの結果（回答数173）

- 自家用車＋レンタカー来訪者87人、公共交通等86人
- 乗り心地：良い162人 やや良い10人
- スピード：良い159人 やや良い9人
- 観光手段としての満足度：良い162人 やや良い10人
- 乗り降りのしやすさ：良い162人 やや良い9人
- 有料乗車の場合の運賃（1人1回当たり）  
500円…80人 250円…48人 1000円…8人

## 3 主な自由意見

風が気持ち良く快適、ゆっくりと町並みが見れてよかった  
スピードが安心、子供連れに最適、乗降場所の追加



## 和東町の概要

- 人口 4, 012人（平成30年6月1日現在）
- 世帯数1, 711世帯（平成30年6月1日現在）
- 主要産業 茶業（宇治茶の主生産地）  
観光入込客数 約9.4万人（平成28年）

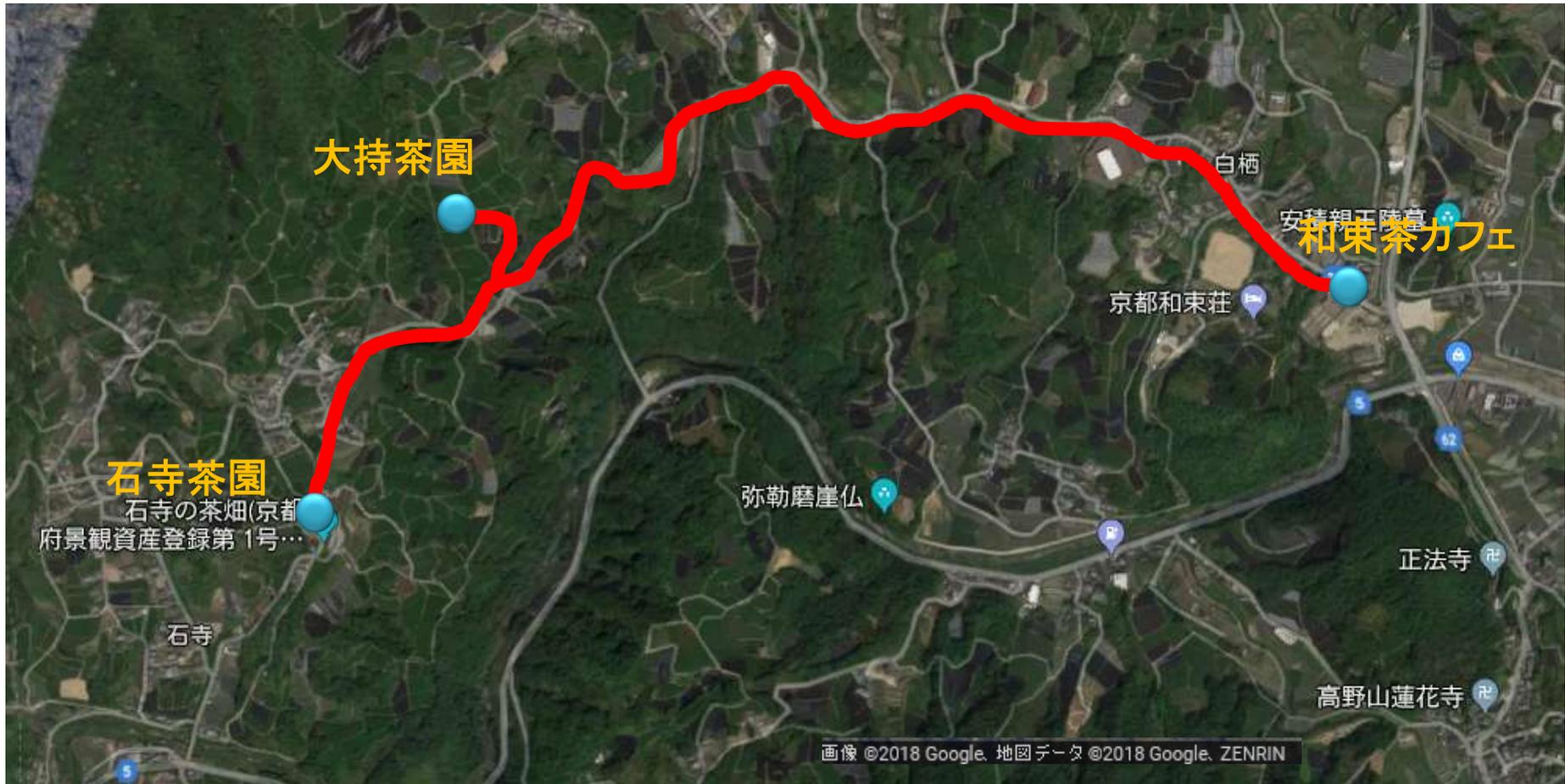


- 移動等に係る課題
  - ・高低差が大きく、徒歩移動にはやや厳しい地形。
  - ・バス運行は1時間1本。幹線道路のみ走行。
  - ・タクシーの営業所がない。
  - ・茶畑周辺に自家用車流入・駐車。
  - ・道路が狭い。
  - ・地域住民や観光客の安全確保。

# グリーンスローモビリティを活用した交通システムの構築 ～平成29年度・和東での試走(実施概要)～

- 1 運行主体  
和東町地域力推進協議会（事務局：和東町地域力推進課）
- 2 運行期間  
平成29年11月4日（土）～12月3日（日）（30日間）
- 3 運行方法
  - ・和東茶カフェを発着点に茶畑景観を巡る（50分・7km）
  - ・使用車両：ヤマハ発動機(株)及びヤマハモーターパワープロダクツ(株)開発の「ランドカー（4人乗り）」2台
  - ・1日4回運行
- 4 運賃  
無料

# グリーンスローモビリティを活用した交通システムの構築 ～平成29年度・和東での試走(運行区間)～





# グリーンスローモビリティを活用した交通システムの構築 ～平成29年度・和東での試走(実施結果)～

## 1 利用人数

497人（1日最高45人・平日：167人、休日：330人）

※うち、外国人利用15人

## 2 アンケートの結果（回答数373）

- 自家用車＋レンタカー来訪者316人、公共交通等49人
- 乗り心地：良い291人 やや良い43人
- スピード：良い323人 やや良い27人
- 観光手段としての満足度：良い346人 やや良い23人
- 乗り降りのしやすさ：良い332人 やや良い31人
- 有料乗車の場合の運賃（1人1回当たり・片道3.5km）  
500円…202人 1000円…76人 250円…67人

## 3 主な自由意見

風が気持ち良く開放感があって快適、茶畑を身近に感じられた、  
雨の日や冬場が寒い・寒さ対策が必要、カートでしか行けない場所  
に行けてよかった



ご静聴ありがとうございました。

